



株式会社フジタ

屋上緑化を 革命する。



Fujita緑化システム™で、失敗しない屋上緑化。



屋上緑化用の植物が枯れてしまつた！

- ▶暑さ・寒さに強い植物は？

屋上緑化が雑草化して困っている。

- ▶雑草を防ぐ緑化システムを知りたい！

土壌が飛散・流出してドレンが詰まってしまった！

- ▶何か解決方法は？

こんな屋上緑化のお悩みに、

Fujita緑化システム™ がお応えします。

豪雨・強風など異常気象と呼ばれていた現象が、昨今は日常的になりました。その結果、これまで屋上緑化で使用される植物の主流であったセダム類は昨今の天候に耐えられず衰退してきています。また、豪雨や強風で土壌が流される問題や、雑草だらけになってしまう問題、業者にしか出来ない複雑なシステムなど、課題が多数でした。これらを打破し、緑のオアシスを永く、簡単に維持できるように開発したのが、フジタの屋上緑化革命です。



常緑キリンソウ™について

常緑キリンソウ
登録品種:トットリフジタ1号
品種登録番号第15866号

“キリンソウ”は日本在来の植物です。日本各地の山地や海岸の乾いた岩の上などに自生し、-40～+50℃、3か月雨が降らなくても生存可能なため、セダム緑化に失敗した箇所の補修用としても利用されてきました。このように優れた点が多くある植物ですが、唯一の弱点が「冬期の緑量の少なさ」でした。それを克服したのが【常緑キリンソウ】です。セダム研究の第一人者であった、株式会社フジタ・初代社長の藤田道明が10年の歳月をかけて開発した新品種です。

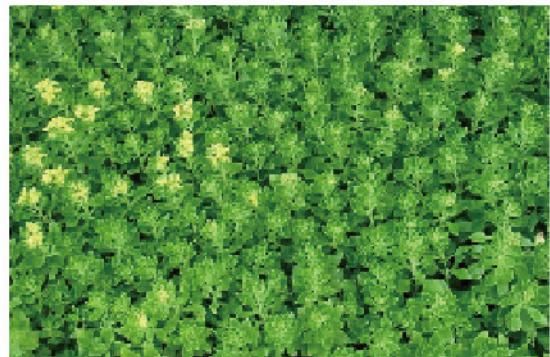
特徴 1 通年緑を保つ

在来のキリンソウは、冬期間は落葉し緑量が減りますが、【常緑キリンソウ】は、一年を通じ緑を保つ様に品種改良をしています。ただし、いつでも同じ状態ではありません。11月末～12月頃に古い葉が枯れ、新芽と入れ替わることで、緑を保っています。



特徴 2 乾燥・気温変化への強さ

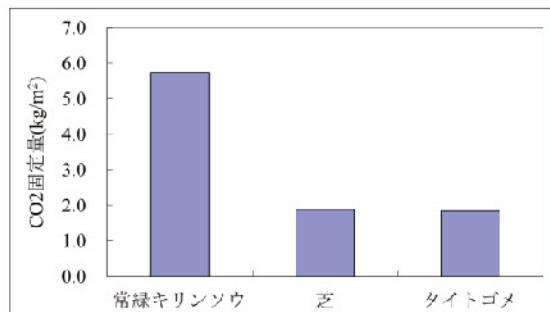
【常緑キリンソウ】は、水分の多い時には気孔を開いて光合成を行い、少ない時には閉じて光合成を行うため、非常に乾燥に強い植物です。天然雨水が当たる所であれば3～5cmの薄層土壤で育ち、灌水設備が無くても生育します。また、生息温度-30度～+50度と日本全国どのような条件下でも生息が可能です。キリンソウで常緑の物は、この商品しかありません。



特徴 3 二酸化炭素の固定

植物は、空气中から取り込んだ二酸化炭素を炭素化合物として留めておく機能を持ちます。森林などの樹木は、数十年にわたって内部に炭素を固定しますが、芝などの草はわずかな時間の固定で刈り取り、焼却などを行うため、二酸化炭素を固定したことにはなりません。

長期間にわたって二酸化炭素を固定することが可能な【常緑キリンソウ】は、薄層の「小さな森」と言えるでしょう。



芝生の約3倍近いCO2の固定量

Fujita緑化システム™について

常緑キリンソウ袋方式
特許第4911418号
登録商標第6125712号

既存の施工方法を打破し、
緑のオアシスを末永く維持。

屋上緑化は通常、表面に土が出ているので、雑草の侵入や土壌の飛散・流出をくい止められませんでした。そこで、株式会社フジタ・2代目の藤田豊博が開発したファスナー付の袋が、「Fujita緑化システム」です。

納入事例 700件以上



特徴 1 ファスナー式で設置が簡単

現場に土が入った袋と常緑キリンソウの苗が届きますので、袋のファスナーを開いて苗を植えファスナーを閉じるだけ。この袋を並べるだけで緑化が完成する簡単なシステムが、失敗しない屋上緑化「Fujita緑化システム」です。この簡単さは子どもでも緑化が可能となり、現場教育を含めた緑化や自社ビルの社員による屋上緑化など活用の場が広がっています。



特徴 2 屋上防水改修工事が簡単

従来の工法では押さえ金物・防水面接着・連結金物を使用していましたが、常緑キリンソウ袋方式ではそれらを使用する必要がないので改修工事の際、移動が簡単です。

また、ポリエステル繊維を使用しているので、再利用も可能です。



特徴 3 折板谷置緑化が安価・簡単

従来の工法では予め栽培・育成された植栽トレイを金物で固定していく必要があります、専門的な技術と相応の時間が必要でしたが、常緑キリンソウ袋方式折板谷置緑化では、折板屋根の谷部分に置くだけなので、誰でも簡単かつスピーディに施工ができます。

また、平米あたりの必要な袋の数を減らすことが可能なため、導入費用を安く抑えられます。※自治体によっては緑地面積の計算方法が異なる場合があります。



灌水不要の緑化システム



FTMバッグ®

標準サイズ: 500mm × 500mm

重量: 乾燥時8kg /含水時13kg

土壌: 常緑キリンソウ専用培土

植物: 常緑キリンソウ

袋部: ポリエステル (TORAYアクスター)

ファスナー部: ポリエステル (YKK)



遅水機能を備えた、
豪雨災害に効果を示す新商品。

SHUDO/RAIN シュド/レイン NEW

標底面部生地に透水性の低い素材を使用することで、一時的に袋内に水を留めることができます。排水を遅らせ、水害対策になる商品です。



特許庁長官賞

令和5年度中国地方発明表彰



2023年10月17日 発明協会授賞式にて表彰を受けました。



テレビ東京 日経スペシャル ガイアの夜明け

2023年9月1日放送 第1079回・放映



「独自開発の植物で水害を減らす! 親子三代でつなぐ夢」





常緑キリンソウ袋方式

特許第4911418号

登録商標第6125712号

常緑キリンソウ

登録品種:トットリフジタ1号

品種登録番号第15866号



私たちは、2022年1月に「とっとりSDGsパートナー」に登録しました。持続可能な地域社会の実現に向け鳥取県とともに、さらには全国、世界とひとつになってこの取り組みに積極的に参加していきます。食品ロスを肥料として土づくり、障碍者支援施設への支援、環境教育研修の維新、乾燥地・砂漠化防止プロジェクトなど様々な活動を行っています。